

令和2年度第4回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 令和3年3月9日(火) 午後6時～午後8時20分
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8階千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委員) 合江みゆき、近藤みつる、雑賀匡史、鮫島真弓、竹川幸夫、
恒吉良典、西尾孝司、松崎泰子、渡辺尚子(敬称略)
(委員14名のうち9名出席)
- (事務局) 富田健康福祉部長、佐藤高齢障害部長、石川地域包括ケア推進課長、
高石高齢福祉課長、藤原介護保険管理課長、清田介護保険事業課長、
阿部保健師活動推進担当課長、三橋地域包括ケア推進課長補佐、
大嶋介護保険事業課長補佐、他7名

4 議 題

- (1) 千葉市あんしんケアセンター公正・中立性の確保について
- (2) 千葉市あんしんケアセンターの事業評価を通じた機能強化について
- (3) 令和3年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について
- (4) 令和3年度千葉市生活支援コーディネーター(2層)の配置について
- (5) 千葉市あんしんケアセンターこてはし台の指定内容の変更について
- (6) 地域密着型サービス事業所の指定等について(報告事項)
- (7) 【非公開】令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について
- (8) 【非公開】令和3年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について
- (9) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題(7)、(8)は非公開であることを確認した。

- (1) 千葉市あんしんケアセンター公正・中立性の確保について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 千葉市あんしんケアセンターの事業評価を通じた機能強化について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 令和3年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 令和3年度千葉市生活支援コーディネーター(2層)の配置について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) 千葉市あんしんケアセンターこてはし台の指定内容の変更について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (6) 地域密着型サービス事業所の指定等について(報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

- (7) 【非公開】 令和3年度千葉県あんしんケアセンターの公募について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (8) 【非公開】 令和3年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (9) その他
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

松崎部会長	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題7及び8が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 千葉県あんしんケアセンター公正・中立性の確保について～ (石川地域包括ケア推進課長より、議題1 千葉県あんしんケアセンター公正・中立性の確保について説明を行った。)</p> <p>議題1に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>～議題2 千葉県あんしんケアセンターの事業評価を通じた機能強化について～ (石川地域包括ケア推進課長より、議題2 千葉県あんしんケアセンターの事業評価を通じた機能強化について説明を行った。)</p> <p>議題2についての質疑応答</p> <p>議題2に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p>
渡辺委員	<p>病院で事業評価をする場合、点数をつけるというよりは、レーダーチャートの結果をどのように活用するかというところに力を入れておりますが、介護の事業評価については、これをどのように活用するのでしょうか。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>この評価を通しまして、市全体としてどこが課題であるかをまず市が把握した上で、改善策を検討していきたいと考えております。</p> <p>各センターの事業評価の結果については、あんしんケアセンターだけでは改善できない部分もあると思いますので、委託法人の方にもご報告させていただいて、一緒に改善に向けて取り組んでいただければと考えております。</p>

合江委員	資料２－４「市独自の指標」で、「圏域内での相談の機会を確保するために、センター以外の場で相談ができる機会を定期的に設定しているか。」とありますが、具体的にどのような場所で相談を受けているのでしょうか。
石川地域包括ケア推進課長	出張相談ということで、圏域の中でも歩いていくには少し遠いような圏域がございますので、例えば公民館の一室をお借りする、あるいは大型スーパーの一角をお借りするなどして相談を行っております。
合江委員	<p>私は、ちば認知症相談コールセンターで相談を受けているのですが、そういったことをお伝えできると良いと思います。</p> <p>相談されている方たちが、あんしんケアセンターに行くだけではなく、出張相談についての情報をいただくと、ご相談の時にその情報をお伝えできて、連携が取れると思うので、ご連絡いただければ大変助かります。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>ありがとうございます。定期開催ができる場合につきましては、適宜、情報をお伝えさせていただきたいと思います。</p> <p>～議題３ 令和３年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について～ (石川地域包括ケア推進課長より、議題３ 令和３年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について説明を行った。)</p> <p>議題３についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>「ICT活用の支援」というのは、利用者とあんしんケアセンターが連携するために使うのでしょうか。</p> <p>あるいは業務の効率化のために使うのでしょうか。支援というのは誰が何に、どのように支援するのでしょうか。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>例えば、地域で行っております多職種連携会議で言いますと、実際に集まるのが難しいのでZOOMを使って会議を実施するために、市の職員も一緒にICTを活用した会議の開催について支援を行っております。</p> <p>あんしんケアセンターでもZOOMを活用するようになってきており、地域ケア会議やケアマネとの会議で活用しております。</p> <p>また、通いの場においても、活動を自粛しているところが多い状況ですが、認知症カフェなどICTはハードルが高い印象がありましたが、実際にあんしんケアセンターの職員や生活支援コーディネーターの方が、ICTを活用した集いの場でのコミュニケーションの取り方についても講座を設けるなど、少しずつ支援を行っております。</p>

松崎部会長	<p>1年前に比べますと、だいぶICTというものが浸透しつつあります。その点からも、あんしんケアセンターでもICTを活用してネットワークを作っていきたいということが感じられております。</p> <p>生活支援コーディネーターが関わっているのですね。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>この後、生活支援コーディネーターについても報告いたしますが、第2層の生活支援コーディネーターをあんしんケアセンターに配置できるように進めております。</p> <p>生活支援コーディネーターが通いの場に出向き、ICTを活用したやり方や、実際に遠くにいる家族とつないで顔合わせができるということを体験していただき、色々なICTの活用の仕方を模索しているところでございます。</p>
松崎部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>～議題4 令和3年度千葉市生活支援コーディネーター（2層）の配置について～ （石川地域包括ケア推進課長より、議題4 令和3年度千葉市生活支援コーディネーター（2層）の配置について説明を行った。）</p> <p>議題4についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>866団体のうち、現時点で48%が開催できていないのですか。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>866団体のうち、10月までの3か月ほどで調査に伺えたのが、約半分の457団体で、そのうち緊急事態宣言中に活動を休止した団体が85%でした。</p> <p>6月から10月にかけて調査を実施した時点でも、休止している団体が48%おり、休止している団体のうち74%が再開時期の見通しが立っていないという状況でございます。</p>
松崎部会長	<p>令和3年度で、全区域2層にも生活支援コーディネーターが配置されるということですね。</p>
石川地域包括ケア推進課長	<p>はい、来年度は6区に配置いたします。</p>
西尾委員	<p>1層も2層もですが、身分的な保障がどのくらいされるのか気になるところです。継続的にやっていくにはある程度の身分保障がないと続かないと思うのですが、いかがでしょうか。</p>

<p>石川地域包括 ケア推進課長</p>	<p>第1層につきましては、毎年公募をしている状況から1年契約というところが課題となっております。</p> <p>第2層につきましては、令和2年度からあんしんケアセンターに配置をすることになりましたので、その中で継続的に続けていただけるように改善しております。</p> <p>生活支援コーディネーターは、民生委員さんを始め、地域の方と顔をつないで色々なところに入り込んでいくには、1年単位では難しいと考えておりますので、第1層につきましても、もう少し長い期間でというご意見も地域の方から多数頂戴しております。</p> <p>第2層を拡充する過渡期でなかなか複数年度とは出来なかったのですが、今後は第1層の複数年度の配置についても検討していかなければならないと考えております。</p> <p>～議題5 千葉県あんしんケアセンターこてはし台の指定内容の変更について～ (石川地域包括ケア推進課長より、議題5 千葉県あんしんケアセンターこてはし台の指定内容の変更について説明を行った。)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>議題5に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>～議題6 地域密着型サービス事業所の指定等について(報告事項)～ (清田介護保険事業課長より、議題6 地域密着型サービス事業所の指定等について説明を行った。)</p> <p>議題6についての質疑応答</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>議題6に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>運営主体の変更の際に、特にグループホームにおいて運営主体が変更される場合に、事業者は利用者やその家族に対し、運営主体の変更や食費や退去時の契約内容の変更について、例えば説明会を行うなどしてしっかりと丁寧な対応がされているかをご確認いただきたいと思います。運営主体の変更時における契約内容の変更について十分な説明がないことは苦情が多く発生するケースであることから、利用者が不利益にならないように指導をお願いします。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>国は、第8期介護保険事業計画策定の基本的な考え方の中で、市町村は、認知症施策推進大綱に沿って、認知症の人ができる限り地域で暮らし続けることができる社会の実現を目指すため、認知症施策を進めていくことを示しています。</p>

<p>清田介護保険 事業課長</p>	<p>認知症の人だけに特別なサービスを行うというよりは、全体のサービスを認知症の人と一緒に利用していくという方向に向かうのでしょうか。</p> <p>国の省令をもとに、千葉市においても令和3年4月施行の指定基準条例の改正を行い、3年の経過措置期間を設けられていますが、介護保険サービス事業所の介護に直接携わる従事者のうち、医療・福祉関係の資格を有さない無資格者に対して、認知症介護基礎研修を受講させることが義務付けられました。全ての介護従事者が認知症に対する理解を深めることが推奨される流れとなっていますので、基本的にそのような方向性と向かうものと考えております。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>現状においては、認知症対応型通所介護事業は、厳しい状況にあると感じますが、いかがでしょうか。</p>
<p>合江委員</p>	<p>認知症の人が通常の通所介護を断られるケースはかなりありますので、認知症対応型通所介護は、利用者家族が認知症に特化しているため安心して利用することができ、家庭では得られない知識等も得ることもできるため在宅介護の支援に繋がると思えますので、引き続き事業運営を継続していただきたいと考えております。</p> <p>しかし、事業者の中には、現実にはまだ認知症に係る理解が進んでおらず、利用者やご家族から不満の声をいただくこともあります。事業者も現場で本当に努力していることも理解しているのですが、特定の介護職員が一人異動になっただけでも、利用者側には大きな影響があり、不満を感じるという相談を受ける事例があることも認識しておく必要があります。</p> <p>～議題7【非公開】令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について～</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題8【非公開】令和3年度地域密着型サービス事業者の募集・選定について～</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題9 その他～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応について (清田介護保険事業課長より介護サービス事業所等への支援について、石川地域包括ケア推進課長よりあんしんケアセンターへの支援について説明を行った。) ・令和3年度あんしんケアセンター等運営部会スケジュールについて (石川地域包括ケア推進課長より令和3年度あんしんケアセンター等運営部会スケ

ジュールについて説明を行った。)

議題9に關しましてご意見等、ございますでしょうか。

(質問、意見等なし)

それでは、本日の審議は以上で終了と致します。

全ての議題について説明、質疑応答が終了し閉会となる。